M(W)型歯科開口器のご案内

チークリトラクター FD-DENT-36-1

M型歯科開口器は、ホワイトニング、写真撮影、矯正ボンディングなどの臨床処置に使用します。
口角を左右に引きながら、舌をおさえて保持するため、**ハンズフリーで口腔全体を広く見ることができます。**

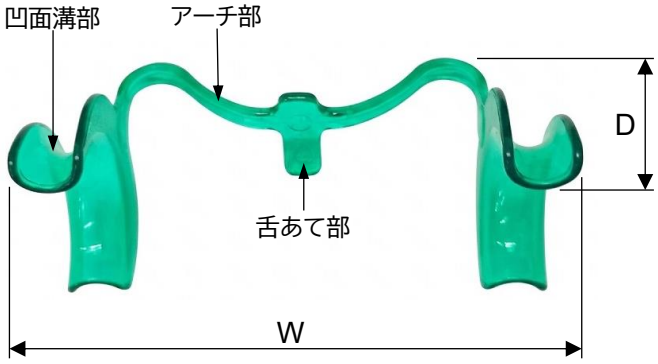


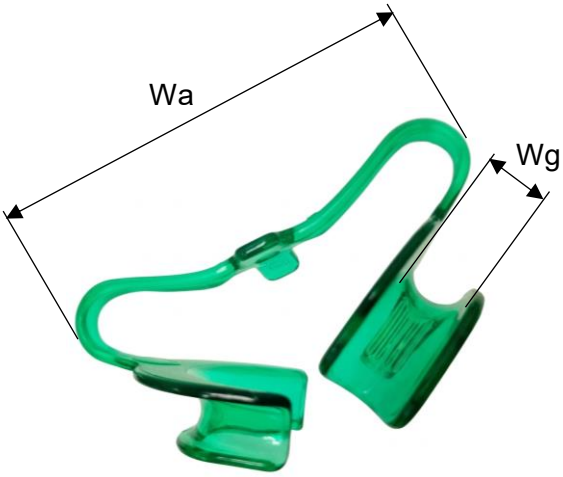
医療機器製造販売届出番号:13B3X00232000208

3サイズ入/袋

希望小売価格　¥2,970　(税別)

材質:ポリカーボネート樹脂
色:透明グリーン







サイズ・重さ

	サイズ(mm)					重さ(g)
	W	D	H	Wa	Wg	
S	101	46	44	72	9	9
M	118	51	48	88	11	12
L	127	56	53	97	11.5	14

■構造

左右の口角にあてるための両側の凹面溝部と、それを開く方向応力を与えるためのM型のアーチ部でつなげたものです。
アーチ部の中央には、舌を押さえこむための舌あて部が装備されています。

■使い方

1. 患者の口の大きさとWa寸法を参考にして使用する製品のサイズを選択すます。
2. 挿入前に、必要に応じてひび割れや不快感を防ぐために唇にリップバームやワセリンを塗ります。
3. 本品の中央のアーチ部が患者側になるように持ちます。この部分にある舌あての部が舌を固定します。
4. 両側の凹面溝部が口角にはまるように外側を向くまでアーチ部を思いっきり曲げます。



5. 曲がったアーチ部を片側ずつ口の中に入れます。
6. 患者の口を半分だけ開けます。外側の凹面部の一つを、患者の片側の口角に掛けます。
7. アーチ部の舌あて部を舌を押し下げながら奥に動かします。
8. 残った側の凹面溝部を、反対側の口角に掛けます。唇が完全に凹面溝部にはまっているか確認してください。
   正しく装着されれば、動かずにしっかりと固定されます。



外し方

1. 使用後に本品を外す場合は、両側の凹面溝部を内側に縮め、口角の緊張を緩めます。
2. まず、片側の凹面溝部を外してから、本品を傾けてアーチ部を口腔内から引き出します。

■滅菌方法

121℃でのオートクレーブ滅菌に耐えますが、繰り返し行うと加水分解や強度低下が起きやすくなりますのでお勧めできません。
耐エタノール性も低くひび割れや白濁の原因になるため、エタノール消毒もお勧めできません。
EOG(酸化エチレンガス)滅菌をお勧めします。

お問合わせ

製造販売業者
株式会社ビットストロング
〒112-0002
東京都文京区小石川2-25-16 小石川パーソナルハウス2F
TEL:03-3868-5605 FAX:03-3868-5616

●お問合せは下記メールまたはWEBの問い合わせから
Mail address: imaging@bitstrong.co.jp URL: https://www.bitstrong.co.jp/contact/